

NEWS LETTER

2016年2月10日

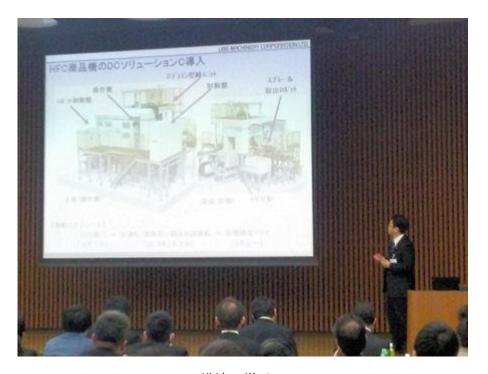
第 16 回日本ダイカストマシン工業会 技術セミナーにて 「ハイブリッドフィルキャスティングによる大型足回り部品の鋳造」の講演をいたしました

2月5日(金)機械振興会館(東京都港区)において、日本ダイカストマシン工業会主催の第16回技術セミナープログラムが開催されました。今回は『ダイカスト製造と設備に係わる最新技術』のテーマのもと、74名の受講者を集める中6本の講演が行われました。

当社はそのうちのひとつとして、『ハイブリッドフィルキャスティングによる大型足回り部品の鋳造』について講演をいたしました。ハイブリットフルキャスティングシステムとは、金型への溶湯充填工程(Filling)に空圧と油圧の双方、即ち(Hybrid)の力を利用し、シンプルかつコンパクトな設備で投影面積や肉厚の大きな製品を鋳造する、当社が新規開発したプロセスです。

現在、このプロセスを具現化した自動化設備を当社ダイカストソリューションセンターに導入して試運転を実施しており、本設備は今回の講演でもご紹介いたしましたテスト型による連続鋳造ならびに種々の検証テストを経た後、2016年度より販売開始する予定としています。

なお、ハイブリッドフィルキャスティングについてご質問等がございましたら下記担当までお気軽にご 連絡ください。



講演の様子